

事業所名		児童発達支援 マリン三好丘				支援プログラム		作成日		2025	年	3	月	1	日
法人（事業所）理念		・子どもの安心・安全が第一優先 ・季節を大切に作る療育支援 ・自己肯定感を積み重ね、ライフステージに合わせた自立支援 ・楽しく学ぶ療育支援 ・切れ目のない療育支援													
支援方針		人と人との関わりに安心や楽しみを感じながら、集団の場での役割や様々な活動への参加により経験を積み、子どもたちの可能性を最大限に引き出せるように支援します。													
営業時間（平日）		10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無		あり		なし	
営業時間（学校休校日）		9	時	00	分から	18	時	00	分まで						
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・送迎時に保護者から健康状態の確認を行います。来所時の手洗いや検温等について、日常生活の中で健康管理に触れながら、児童のルーティンとして定着するよう支援します。 ・衣服の着脱等の身辺処理について、習得に向けた支援を行います。また、排泄への自発性や、体調面の変化について伝えられるよう支援します。 ・荷物や玩具、道具の片付けに対する意識付けを行い、提出物等についても日常のルーティンとして定着するよう支援します。 ・基本的な生活スキルや生活リズムを経験し、通所の流れ(スケジュール管理)に親しみながら安心して通えるよう支援します。													
	運動・感覚	・活動内容に粗大運動・微細運動または、協調運動等の内容を取り入れ、身体を動かす楽しさを感じられるよう支援します。 ・座位および立位における姿勢保持の持続時間の向上に努めるため、活動を通して姿勢保持を意識する経験を積み重ねます。 ・視覚、聴覚、触覚等の五感を十分に活用できるよう活動内容を工夫します。個々の感覚(特性)に合わせ、環境整備を行います。 ・発語等の個別課題に応じて言語訓練の支援を行い、拗音等の発音しづらい内容については、一人一人の状況に合わせて丁寧に取り組みます。													
	認知・行動	・活動時には内容の説明を詳細に行い、一人一人が内容を把握できているかを随時確認します。把握状況に応じて再度丁寧に説明を行い、安心して行動に移せるよう支援します。 ・集団生活の全体への声掛け等の場を通して、集団と一体になって行動する経験を重ねながら、他者との関わりの中で適切な判断力が身につくよう支援します。 ・自身で適切に行えた事に達成感を感じ、自己肯定感を高められるよう、成果を見える化した取り組みを行います。 ・学習に親しみを持てるよう配慮しながら、認知能力の向上を図るため、活動や学習の教材を通して「覚える」「見つける」「想像する力」を養い、ワーキングメモリ等の強化に努めます。													
	言語 コミュニケーション	・発語や発音、言葉遣いに関して、状況に応じた適切な言葉の使い方を促し、他者との関わりを通して成功体験を積めるよう支援します。 ・集団活動の中で人前での意志の伝達能力の向上を目指し、2～4人程度の小集団での発言する機会等を設けます。人前で話す事が苦手な児童には、丁寧にサポートします。 ・他者と複数人で関わる機会を通して、集団の場へ参加する経験を重ね、円滑なコミュニケーションを取る機会を提供できるよう支援します。 ・様々な活動に取り組む中で、色々な表現を経験する事で語彙力や表現力を向上できるよう努めます。													
	人間関係 社会性	・児童一人一人との信頼関係を築き、他者との関わりを安心して楽しみながら過ごせる環境を提供できるよう努めます。 ・集団生活をする中でルールやマナーの必要性について理解を深められるよう丁寧に支援します。また、様々な活動を通して、協調性や社会性を身に付けられるよう支援します。 ・集団活動を通して他者に関わる機会を提供し、対人スキルを育みながら、お互いの距離感等を意識して参加できるよう、集団場面での対応力を養います。 ・ソーシャルスキルトレーニングの内容を活動に取り入れ、園等で円滑な関わりによる社会生活を送るためのスキルを身に付けられるよう努めます。													
家族支援		定期的な面談に加え、相談内容がある時等の必要な状況に応じて、保護者との面談を行う機会を設けています。日頃から情報共有を詳細に行い、保護者から自宅等の様子も伺う事により一人一人に合わせた療育が行えるよう努めています。						移行支援		日頃から園、相談支援事業所等と連携を図れるよう努めます。状況に応じて、各機関と必要な情報共有を行ない、本人の成長に合わせた切れ目のない療育支援を行います。					
地域支援・地域連携		各関係機関との連携を図るため、必要に応じた情報共有等を行っていきます。地域や各機関との催し事等、地域に即した調整を行えるよう努めます。災害時等の際は、当施設で可能な限りの対応に努めます。						職員の質の向上		毎日の会議により全職員で当日の情報共有を行ない、振り返り等により質の向上に努めています。また、内部、外部研修や緊急時等の訓練により知識を高める事で、状況に応じた対応力を高めていきます。					
主な行事等		季節に合わせた行事ごととして、お正月のイベント、節分、ひな祭り、お花見、七夕、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー等の活動を取り入れ、様々な文化に触れる機会を取り入れています。 毎日異なる活動内容やお誕生日会等を取り入れ、様々な経験を積めるよう計画を立てています。													